

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

有限会社プログレ総合研究所

②事業者情報

名称：	のびる作業所	種別：	就労継続支援B型
代表者氏名：	施設長 鈴木 市郎	定員(利用人数)：	就労移行支援事業：6 就労継続支援B型事業：17 生活介護事業：16 名
所在地：	〒 354-0044 埼玉県入間郡三芳町大字北永井381-1	TEL	049-293-2302

③評価実施期間

令和 6年11月 1日(契約日)～令和 7年 6月 9日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

・インターネットを活用し、広く事業所を知ってもらうための取り組みをしている
 どのような事業所でどんな活動をしているところなのかを伝えるために、SNSや動画投稿サイトなどを活用している。普段の様子、イベントの様子などが利用希望者や地域の方へ周知されるだけでなく、職員の確保にもつなげている。また、動画として投稿している事業所が持つ障害福祉の知識は、家族への支援につながったり、他の事業所で利用したりなど幅広く活用されている。ホームページには事業所をイメージして作成したアニメ動画を掲載しており、写真や文字だけでは伝わらない事業所の様子を伝えている。

・利用者の希望を把握し、社会生活に必要な「調理」をレクリエーションで実施している
 事業所では、現在利用している日中活動以外にニーズに応じた多様な支援をおこなっており、その一例として調理レクリエーションが実施されている。この活動は、参加希望者を5、6人ごとに班分けして、グループメンバーでメニューを決める、買い物に行く、調理をして食べるまでの工程を3日間かけておこなうものである。参加することで利用者は衛生管理や栄養バランス、調理器具の使い方などを主体的に体験しながら学ぶことができ、利用者に変な好評である。

・職員はチームで利用者の障害特性に向き合い、利用者が働く資源となり活躍できるよう支援している

利用者の障害の状況は個別性が高く、職員は対応に悩むことが多い。それをカバーするために支援記録をもとに担当職員が全員で考え、専門職のアドバイスをもらいながら支援内容の検討や見直しを日々おこなっている。利用者が社会の中で働く資源となれるよう「働く力」を養うことを視点において支援をしている。利用者同士の関係性調整では、作業場所を変える等の対応だけでなく、「人がどうこうではなく自分はここに何をしに来ているのか」を問い、利用者が働くということに対しての役割意識が持てるよう支援している。

◇特にコメントを要する点

事業所では、利用者が働く資源となり、社会で自律・自立できるよう支援をする中で、利用者の意向に基づく調理のレクリエーションも提供している。この活動は、利用者的好评を得ているが、利用者が参加できる回数は年1回である。利用者のニーズや要望に合った活動が慣れた事業所で体験できることから高評価であると推測されるため、好評である理由を深掘りし、その要因を他の活動にも活かされることを期待したい。利用者が主体的に参加できる活動の経験は、働く意欲向上にもつなげられると思われる。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回、第三者評価を受審し、非常に丁寧な助言、評価をしていただき、励みになるとともに、改めて取り組みに対する再確認の機会とすることができました。
今回は①「法人並びに事業所の地域での認知への取り組み」②「多様な支援方法」③「事業所のチームとしての支援」という点で高く評価していただきました。
良い評価を受けた部分ではより一層力を伸ばし、抽出された課題や目標は職員間で共有し、より良い利用者支援に繋がられるよう一層努めてまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり